

「強震動評価のための表層地盤モデル化手法」講習会

主催 公益社団法人日本地震工学会

後援 公益社団法人 地盤工学会

趣旨

近年観測されている大加速度記録の要因解明には、表層地盤による地震動増幅特性や非線形地盤応答の評価が重要である。本研究委員会（強震動評価のための表層地盤モデル化手法研究委員会）は、既往研究の整理や現地観測等に基づき、様々な手法による表層地質・地盤のモデル化手法を比較検討して実用的な表層地盤のモデル化手法を提案することを目的に設置した。本講習会では、3年間（平成26年4月～平成29年3月）の活動の成果報告を含めて、強震動と表層地盤構造の関係について説明し、具体的な表層地盤モデル化手法について事例とともにそのノウハウを解説する。さらに表層地盤モデルの強震動評価への活用と課題についても説明し、受講者には、強震動評価のための表層地盤モデル化手法の基礎から応用までを理解していただく。

1. 日時：2017年11月1日（水）10時00分～16時30分

2. 場所：東京工業大学田町キャンパス キャンパス・イノベーション・センター
（CIC）1階国際会議室 東京都港区芝浦3-3-6（JR田町駅すぐ）

3. 講習会プログラム

10：00～10：10

趣旨説明 東貞成（電力中央研究所）

10：10～11：10

強震動特性と表層地盤構造の関係 東貞成（電力中央研究所）

11：20～12：20

表層地盤モデル化手法 - 単点微動とアレー微動解析、表面波探査 - 松島信一（京都大学）

12：20～13：10 休憩

13：10～14：10

表層地盤モデル化手法 - 地震データを利用した地下構造の同定 - 池浦友則（鹿島建設）

14：20～15：20

表層地盤モデル化手法 - PS 検層と室内材料試験 - 金田一広（竹中工務店）

15：30～16：30

表層地盤モデルの強震動評価への活用と課題 川瀬博（京都大学）

4. 参加費

日本地震工学会の正会員・法人会員：7,000円、
日本地震工学会の学生会員・非会員学生：3,000円
非会員：10,000円

(いずれも資料代を含む)

5. 定員：70名 (先着順)

6. 申し込み方法

(1) 別紙の申込書により、電子メールまたはFaxでお申し込みください。

【申込み、問合せ先】

日本地震工学会事務局

〒108-0014 東京都港区芝5-26-20 建築会館内

電話03-5730-2831、Fax 03-5730-2830

電子メール office@general.jae.gr.jp

(2) 講習会費は、下記にお振込みください。

【お振込先】

銀行口座 三菱東京 UFJ 銀行 田町支店

普通預金

口座番号：0103167

口座名義：公益社団法人日本地震工学会

(コウエキシャダンハウジンニホンジシンコウガクカイ)

(3) 期限

申込期限：2017年10月18日(水)

振込期限：2017年10月25日(水)